

# 令和2年度

## 第2回鴨川市立図書館協議会次第

日 時 令和2年11月13日（金）  
午後3時から  
場 所 鴨川市立図書館 集会室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 生涯学習課長あいさつ

4. 議題 (1) 令和2年度鴨川市立図書館事業中間報告について  
・開設30周年記念事業  
・新型コロナウイルス感染防止対策 等  
(2) 令和3年度鴨川市立図書館事業計画（案）について  
(3) 図書館指定管理者制度及び業務委託の検討について  
(4) その他

5. その他

6. 閉 会

## (1) 令和2年度鴨川市立図書館事業中間報告について

- ・ 開設30周年記念行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策  
（段階的制限解除のロードマップ）・・・・・・・・・・資料2

## (2) 令和3年度鴨川市立図書館事業計画（案）について

- ・ 令和3年度 鴨川市立図書館年間行事計画（案）・・・・・・・・資料3

## (3) 図書館指定管理者制度及び業務委託の検討について

- ・ 指定管理者制度及び業務委託導入の検討について  
・・・・・・・・・・資料4
- ・ 図書館における指定管理者制度の導入等の調査について2019(報告)  
・・・・・・・・・・資料5

## ◎その他添付資料

- ・ 図書館カレンダー
- ・ 新着図書案内 11月号
- ・ リサイクル市のお知らせ

## 《鴨川市立図書館 開設 30 周年記念行事》報告

### ○来館者 150 万人達成 (令和 2 年 8 月 16 日達成)

平成 2 年開設以来、来館者 150 万人を 8 月 16 日 (土) 午後 2 時頃に達成!

当館は平成 2 年 6 月に新館オープンし、蔵書数 4 万 6 千冊、入館者数は一年で約 3 万 5 千人からスタートした。現在は約 10 万冊まで蔵書が増加し、近年の来館者は一年の平均が 6 万人にのぼる。

記念すべき 150 万人目の来館者は、松本さん (鴨川地区) と、お孫さんの雅姫ちゃん (5 才)、希琴ちゃん (2 才) (長狭地区)。

図書館長と一緒にくす玉を割り、記念の写真を撮影。

松本さんは「子育て中によく図書館を利用していた。孫が家に遊びに来たときに図書館へ連れて来たらとても気に入り、また図書館へ行きたいと言うようになった。長く図書館を利用しているので、自分たちの記念にもなってとても嬉しい。今後も図書館を利用していきたい。」と話した。

図書館長から記念品として、鴨川市イメージキャラクター「たいようくん」のぬいぐるみと図書カード、さらに鴨川市と連携協定を結んでいる鴨川シーワールドからのお祝いとして入園招待券 (家族分) を贈呈。

後日、この様子は房日新聞・千葉日報でも取り上げられた。



### ○記念バッグのプレゼント (1000 枚)

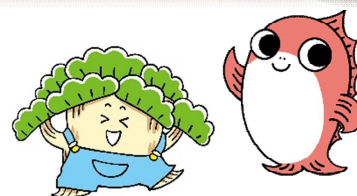


開設 30 周年記念行事の絵本作家講演会に合わせて、10 月 11 日 (日) の朝より、当市キャラクターがプリントされた図書貸出用の記念バッグ 1000 枚の配布を行った。

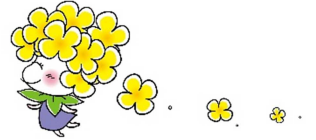
当日は開館前から 50 名ほどの人が並び、記念バッグを心待ちにしていた様子であった。

記念バッグ配布をきっかけに来館された初めての利用者も多く、館内を見学したり、新規の貸出カードを発行する多くの方でにぎわった。この日だけで、来館者は 667 人、1000 冊を超える貸出があり、通常の約 3 倍の利用者が訪れた。

配布については、大変好評で 4 日間ですべて終了となった。







## ○絵本作家講演会「こどもと絵本」 講師：いしかわこうじ氏

開設 30 周年記念として、絵本作家・イラストレーターとして全国的にも著名な「いしかわこうじ」氏をお招きし、講演会を開催した。

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、人数を制限し、先着 25 名での講演となった。

当日は満員で、親子で参加される方が多かった。

講演では、絵本ができるまでの過程や工夫、ご自身が絵本作家を目指そうと思ったきっかけ等をお話されるなど、内容の濃い 2 時間だった。

また、参加した子どもたちに向けて、いくつかの読み聞かせもして頂いた。子どもたちは、いしかわさんのお話にじっと静かに耳を傾けていた。途中、絵本のイラストについてクイズが出されると元気に手を挙げて応えるなど楽しそうな様子が見受けられた。親子ともに楽しめる内容に受講者からは大変好評を頂いた。

講演後はサイン会を実施。いしかわさんは最後の一人まで快くサインに応じて下さった。図書館にもサインを頂き、現在児童室にて展示している。



### 絵本作家・イラストレーター いしかわ こうじ氏

昭和 38 年、千葉県生まれ。武蔵野美術大学卒業。大学在学中からイラストレーターとして活動を始め、広告や雑誌などに手掛けたキャラクターデザイン多数。講談社童画グランプリで大賞、イタリアのボローニャ国際絵本原画展で入選など、多くの賞を受賞。

主な著書に「おめんです」「まほうつかい」(偕成社)「どうぶついろいろかくんぼ」他多数。

ユニークな発想と豊かな色彩の造形が魅力で、フランスや中国、ロシア、ベトナム、韓国、台湾など、海外でも翻訳版が出版されている。



## 令和3年度鴨川市立図書館事業計画（案）

「赤ちゃんからご高齢の方まで、みんなに親しまれ利用される図書館づくり」を目指して

対象	行事名	開催	開始年	概要（R1年度実績 及びR2年度内容）
幼児 向け	おひざにだっこのおはなし会	月1回	H21	赤ちゃん向けのおはなし会 参加者 月平均 25名 (R2年度 コロナのため4~7月中止)
	ブックスタート事業	随時	H23	鴨川市内で誕生した乳児に対し、絵本1冊 と記念のバックをプレゼント 引換率 69%
	ぬいぐるみのお泊まり会	年1回	H29	子どもが大切にしているぬいぐるみを図書館 にお泊まりさせ、絵本への親しみや図書館 への関心を深めてもらう事を目的とした 事業 今年度2月予定
	《R3年度新規事業》 外国語のおはなし会 世界の絵本を楽しもう！（仮）	年2回	新規	世界のグローバル化が進む中で、様々な言語 での読み聞かせを体験することで、その 国の言葉や物語に興味を持って貰うことを 目的にする事業 (R2年度 コロナのため年1回に) R3年度は英語と韓国語を予定



おひざにだっこのおはなし会



ぬいぐるみのおとまり会



## 令和3年度鴨川市立図書館事業計画（案）

児童・生徒向け	おはなしひろば	月1回	H21	小学校低学年までの対象おはなし会 参加者 月平均 12名 (R2年度 コロナのため4~7月中止)
	なかよしひろばおはなし会	月1回	H30	小学校低学年までの対象おはなし会・大山公民館分室にて実施。 参加者 月平均 11名 (R2年度 コロナのため4~9月中止)
	としょかん子どもフェスタ	年1回	H22	読み聞かせや工作、図書館クイズ、マジックショーなど、図書館に親しみを持って貰うための夏の行事 参加者 延べ 611名 (R2年度 コロナのため中止)
	子ども司書講座	年3回	H22	図書館の仕組みや役割を知り、図書館に親しみや関心を持って貰う事を目的に実施 参加者 6名 (R2年度 コロナの影響により「1日図書館員」に変更)
	朝読書用図書配本事業（中学校）	学期毎	H25	朝読書用の図書を各中学校の1クラス40冊ずつ配本
	小学校への配本事業	年2回	H28	小学校の図書室へ100冊~200冊の本を配本。R1年度に市内全ての小学校への配本が完了となった。今後本の入れ替えを行いながら、継続的に実施していく。
	映画上映会	年1回	H29	平和について考える映画会として、夏の終戦記念日に合わせて開催。 参加者 26名 (R2年度 コロナのため人数制限あり)



おはなしひろば



としょかん子どもフェスタ



子ども司書講座

## 令和3年度鴨川市立図書館事業計画（案）

成人 向け	本のリサイクル市	年1回	H12	市民から寄贈された図書のうち、図書館で受入しなかった図書を無償譲渡 参加者 298名 (R2年度 コロナのため人数制限あり)
	お話を楽しむ会	年2回	H21	名作や昔話をボランティアの朗読により楽しむ行事。 第1回参加者 20名 第2回参加者 12名 (R2年度 コロナのため4~7月中止)
	図書館ボランティア研修会	年1回	H21	絵本に関する講演会や読み聞かせに関する研修会を実施し、ボランティアの育成につなげていく。 参加者 15名 (R2年度 コロナのため中止)
	講演会及び研修会	年1回	H30	学校教諭等に向けて、読み聞かせに関する研修を行い、独学で実施していた技術の確認と更なる向上を目指すもの。 参加者 23名 (R2年度 コロナのため中止)
	本の福袋	年末10日程度	H28	図書館員がテーマ毎に選書した本を1袋に3冊ずつ入れ貸出。大人用30袋、子ども用20袋。 今年度12月15日より開催
	映画上映会	年1回	H29	名作とふれあう上映会として、映像による文学を楽しむ機会を提供。 参加者 15名 (R2年度 コロナのため人数制限あり)
	文学講座	年1回	新規 (単年)	文学に関する講座や講演会。H30、R1、R2は「伊勢物語」を開催。 (R2年度 コロナのため人数制限あり) 参加者 46名
	絵本作家講座	年1回	新規 (単年)	楽しみながら本への親しみや興味を持って貰うことを目的に実施する講演会。絵本を通じて親子の絆を深める機会を提供する。



本のリサイクル市



文学講座



本の福袋